

ふるさと手稲を盛り上げる



街のにぎわい 請負人



▲手稲山口運河まつり



▲ていねの森コンサート2001

私たちが暮らす手稲。手稲山に象徴される豊かな自然はもちろんのこと、それ以外にも私たちがひきつけるものがあります。それは「ふるさと手稲」を感じさせる「街のにぎわい」ではないでしょうか。手稲では毎年多くのイベントやお祭りが開催されています。そんな「にぎわい」を支えている「請負人」たちを紹介します。



「ていねふるさと

「コンサートの会」

広がる音楽の輪

「ていねの森音楽祭」などのコンサートを主催し、私たちに質の高い音楽を提供してくれる「ていねふるさとコンサート」の会。

この会の前身は、前田連合町内会から発足した前田青少年健全育成活動協議会（通称「前田ふるさと」の会）で、昭和六十年から札幌交響楽団（以下、「札幌」）の演奏会を手稲区内の小中学校で行っていました。平成五年には、現在の名称に改め、以来「自然豊かな地元の公園を会場に」との考えから、前田森林公園を会場にコンサートを開催するようになりました。



▲「ていねの森コンサート2001」で司会を務める中村さん



▲フリーマーケットにも参加。会の運営を支えるため、音楽以外の活動もさかんです

平成六年には「自分たちも参加したい」という声が高まり、市民合唱団を結成。この時のコンサートは、大合唱団の「ハレルヤコーラス」の素晴らしさもあり大好評でした。七月二十八日（土）に行われた昨年のコンサートはさわやかな晴天にも恵まれ、合唱団は組曲「土の歌」などで見事な歌声を披露、多くの聴衆を魅了しました。

みんなで育てた

コンサートの会

新しい試みに挑戦しながら成長する「ていねふるさとコンサート」の会ですが、会を運営し、コンサートを成功させることはそう簡単にはできないもの。代表を務める中村史子（なかもり）さんが、その秘けつを話します。「この会は音楽だけでなく、人との